



## 100歳おめでとうございます

10月17日に高橋 悦子さんが満100歳を迎えられ、長寿者褒賞金を贈呈しました。

古田町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝賀状と花束を手渡されると、笑顔を見せられました。

## 町議会が行政視察を実施

10月21日から23日にかけて、町議会が行政視察を実施しました。

今年度は九州地方を訪れ、鹿児島県南九州市では知覧特攻平和会館を視察し、戦後80年を経過した今、語り部の方々のお話から平和の尊さ・、平和の価値を未来へ引き継ぐことの大切さについて学びました。

同県始良市では、始良市が推進する子育て支援施策と、始良市子ども館の事例をもとに地域との連携・活動支援について学びました。

最終日の宮崎県都城市では、都城市が注力している人口減少対策について学びました。移住定住施策をはじめ、移住された方々が地域コミュニティに溶け込むための体制づくりや、市の魅力向上のために行っていることについてお聞きしました。

知恵と活力にあふれるまちを訪問し、それを支える方々の声を直接聞くことができ、今後の笠松町の発展を考える有意義な視察研修となりました。



## 力作を展示 第55回記念笠松町美術展

11月1日から3日までの3日間、笠松中央交流センターで、第55回記念笠松町美術展が開催されました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑・工芸、写真の各部門に154人から232点の作品が出品され、<sup>ちやうそ</sup>参観者は各部門の力作に見入っていました。



## 長寿のお祝い 敬老会

11月7日に88歳の方53人を笠松中央交流センターに招待し、敬老会を開催しました。古田町長や来賓の方が「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけられました。出席された皆さんは、料理に舌鼓を打ちながら奥村 弘子さんの踊りやオカリーナさんによるオカリーナとピアノの生演奏を鑑賞され、楽しいひとときを過ごされました。

